

3.13 産学連携部門

部門長 横山隆裕

【部門概要】

産学連携部門では、産業界、大学等の研究ポテンシャルを結集する核となり、委託研究、共同研究、受託研究等の多面的な研究開発スキームにより戦略的に研究開発を推進し、あわせて研究開発人材を育成するため、産学官連携の推進に積極的に取り組み、社会に還元し得る成果創出を実現していくことを目指している。

(1) 共同研究の推進

外部の研究リソースの有効利用による効率的・効果的な研究開発を推進するため、通常の共同研究に加え、「委託付共同研究」、「資金受入型共同研究」を行っており、これらの契約締結のための支援業務を実施している。

また、共同研究や技術移転の事前準備のために締結する「秘密保持に関する契約」についても、同様に契約締結のための支援業務を実施している。

(2) 大学等との連携、研究者交流の推進

大学等と幅広い相互協力を促進するための情報通信分野の連携促進に関する協定、連携大学院制度に基づく大学院等との教育研究に関する協定を締結している。

また、研究開発人材の育成のため、研究者、研修員の受け入れ等を推進し、そのための支援業務を実施している。

(3) 委託研究（高度通信・放送研究開発委託研究）の推進

外部機関が持つ実績や知見を活用し、NICTが自ら行う研究と一体的に実施することで効率化が図られるものについて、外部の研究能力等のリソースを有効利用して効果的かつ効率的な研究開発を推進している。この委託研究の実施にあたっては、NICTが研究開発課題を示して公募し、評価委員会の審査を経て受託者を決定している。

(4) 受託研究の推進

NICTの技術的ポテンシャルを生かした受託研究等を推進し、国の政策課題解決に積極的に貢献するとともに、NICT自らの研究開発能力の向上、新たな技術シーズの創生を図っている。また、競争的資金獲得を推進し、研究者の自発的な研究能力の向上、競争力の向上を目指している。

【主な記事】

(1) 大学等との相互協力協定

一般社団法人電波産業会と情報通信分野における連携・協力の推進に関する協定を締結し、調査、研究、開発及び標準化に係わる活動や国際会議、シンポジウムの開催等、幅広い分野にわたる相互協力を行っていくこととした。

(2) 欧州との共同研究を公募

新世代ネットワークの研究開発について日欧間の研究連携強化に向けた共同研究を推進するため、ネットワーク研究本部ネットワークシステム総合研究室及び国際推進部門欧州連携センターと連携して、共同公募・採択プロセス等について欧州委員会及び総務省と調整を行い、平成25年度から日欧で共同して行う研究開発プロジェクトの公募を実施した。

(3) NICT 産学連携フォーラムの開催

委託研究による最新の研究開発成果の社会への還元と産学連携によるさらなる研究開発の促進を目的として「NICT 産学連携フォーラム」を平成24年7月4日に初めて開催した。

フォーラムにおいては、平成23年度に終了した14プロジェクトの研究開発成果について講演による発表

を行うとともに、機器展示及びパネル展示を行い、約 170 名の参加があった。

(4) 外部資金獲得推進

外部資金への応募支援、外部資金獲得のための講習会開催などにより、外部資金の獲得を推進した。平成 24 年度は、公募型受託研究（34 件、16 億円）、研究助成金受け入れ（61 件、1.6 億円）など、NICT 全体で計 101 件、27 億円の外部資金を獲得した。